

「令和3年度の予算をお知らせします」

令和3年度の当初予算が、3月議会の議決を受けて成立しました。新年度の一般会計予算の総額は214億7,200万円（前年度比△9億9,000万円、△4.4%減額）となりました。

第4次行財政改革プラン（令和元年度～令和4年度）に基づき、健全な財政運営を推進し、限られた財源を有効活用して予算編成を行いました。また、第2次国東市総合計画に掲げる3つの基本目標（①地元力充実 ②定住力促進 ③新活力創出）による人口増加都市の実現に取り組むための予算を計上しました。

①福祉・安全・子育て「地元力充実」プロジェクト

「子育てをするなら国東市に住みたい」と思われるような環境を充実していくために、子どもの遊び場の確保や教育環境の整備など、子育て関連の新規・拡充事業を推進します。

②出会い・移住・担い手「定住力促進」プロジェクト

「住みたい」「住んでよかった」「住み続けたい」と感じてもらえるために空き家活用や移住・定住交流推進支援事業および住宅の取得費用に対する助成などに取り組みます。

③新産業・にぎわい・観光「新活力創出」プロジェクト

「新活力」を創出するため、企業誘致や創業・起業支援対策などに積極的に取り組み、新産業やにぎわい空間、観光業などに関する施策を推進します。

※予算に関する数値は単位未満を四捨五入しているため、合計などに差が出る場合があります。

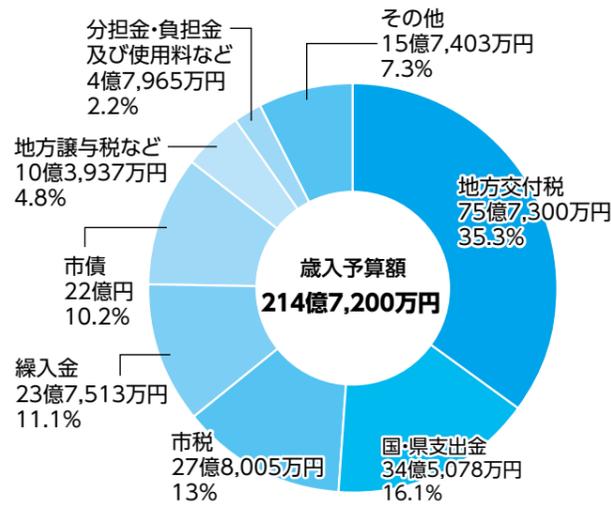
【令和3年度会計別予算額】

会計名/区分	令和3年度予算額	令和2年度予算額	増減額	増減率
一般会計	214億7,200万円	224億6,200万円	△9億9,000万円	△4.4%
特別会計	85億6,947万円	87億4,151万円	△1億7,204万円	△2.0%
住宅新築資金等貸付事業	-	105万円	△105万円	皆減
国東自動車学校	8,532万円	8,725万円	△193万円	△2.2%
国民健康保険事業	38億9,300万円	39億6,000万円	△6,700万円	△1.7%
介護保険事業(保険事業勘定)	40億4,185万円	41億3,760万円	△9,575万円	△2.3%
介護保険事業(サービス事業勘定)	5,506万円	6,175万円	△669万円	△10.8%
後期高齢者医療事業	4億6,484万円	4億6,272万円	212万円	0.5%
農業集落排水事業	2,940万円	3,114万円	△174万円	△5.6%
企業会計	68億4,309万円	68億4,496万円	△186万円	△0.0%
水道事業	7億8,320万円	6億4,592万円	1億3,728万円	21.3%
下水道事業	16億7,323万円	18億7,883万円	△2億560万円	△10.9%
工業用水道事業	3,303万円	3,062万円	241万円	7.9%
市民病院事業	43億5,364万円	42億8,959万円	6,405万円	1.5%
合計	368億8,457万円	380億4,847万円	△11億6,390万円	△3.1%

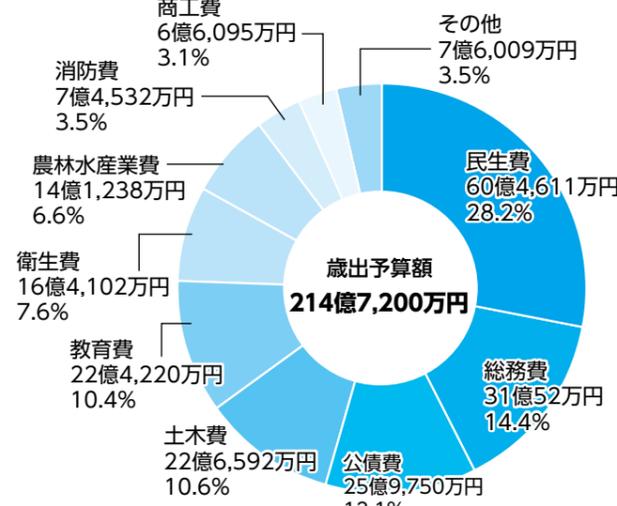
※ 企業会計の予算額は、「収益的支出」と「資本的支出」の合計を計上。

※ 住宅新築資金等貸付事業（特別会計）は令和3年度より廃止となりました。

一般会計 歳入



一般会計 歳出



【用語の説明】

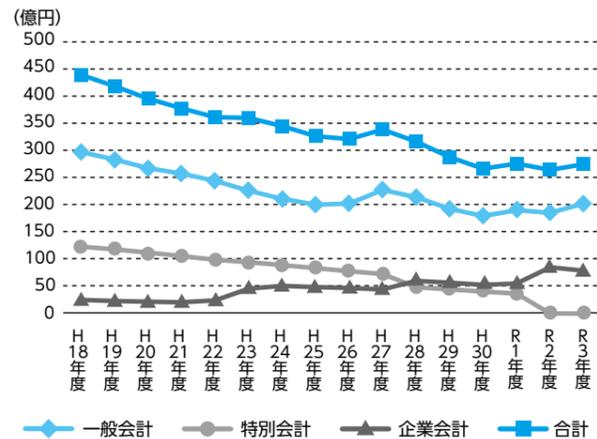
歳入

- 地方交付税** 一定の住民サービスを維持するために国から交付されるお金
- 国・県支出金** 市の事業に対し、国や県から交付されるお金
- 市税** 市民の皆さんが市に収める税金
- 繰入金** 基金（積立金）の取り崩しによるお金
- 市債** 国や金融機関からの借入金
- 地方譲与税など** 自動車重量税などの国税から交付されるお金
- 分担金・負担金および使用料など** 施設の使用料や事業の負担金などのお金
- その他** ふるさと納税寄附金、基金運用益などによる収入

歳出

- 民生費** 高齢者、障がい者、子育てなど福祉に関する費用
- 総務費** 庁舎管理や防災、徴税など、自治体の全般的な管理に関する費用
- 公債費** 借入金の返済に関する費用
- 土木費** 道路、河川、公営住宅の整備・管理などに関する費用
- 教育費** 幼稚園、学校、図書館、生涯学習、文化・スポーツ振興などに関する費用
- 衛生費** ごみ処理や保健医療などに関する費用
- 農林水産業費** 農林水産業の振興や農業委員会などに関する費用
- 消防費** 消防や救急業務、防災対策などに関する費用
- 商工費** 商工業や観光業の振興、イベント実施などに関する費用
- その他** 市議会の運営や災害復旧、基金の積み立てなどに関する費用

【市債(借入金)残高の推移】



【市債(借入金)残高の状況】

区分	令和3年度当初予算	令和2年度末見込額	比較(R3-R2)
			増減率
一般会計	213億3,210万円	197億8,340万円	7.8%
特別会計	1億2,955万円	1億4,327万円	△9.6%
企業会計	71億8,800万円	77億6,223万円	△7.4%
合計	286億4,966万円	276億8,891万円	3.5%
市民1人あたりに換算した額	104万円	101万円	3.5%

(注)一般会計、特別会計の市債残高のうち、半分強は国が負担するため、残りが市の実質負担となります。

(注)企業会計は、水道事業会計・下水道事業会計・工業用水道事業会計・市民病院事業会計です。

(注)市民1人あたりを算出するための国東市人口は、27,515人(令和元年度末)で計算しています。